

プロセスバージョン情報エクスプローラ (ProcessVersionInfoExplorer) 説明書

概要

プロセスバージョン情報エクスプローラ (ProcessVersionInfoExplorer) は

- ・実行中のプロセスモジュールの一覧とともにexeモジュールのリソースのバージョン情報プロパティを表示するソフトです
- ・表示している内容をCSVファイルへ出力可能です

注意

- ・ソフト本体以外に必要なファイル
VB 2005 (.NET) で作成してありますので「.NET Framework 2.0」が必要です
「.NET Framework 2.0」はサービスパック (累積的なロールアップ更新プログラム) の最新版をご利用ください
※ 2009年9月時点 Service Pack 2
※ 「.NET Framework 2.0 Service Pack 2」はMicrosoftから無料でダウンロード可能です

※このプログラムを使用される事により損失・不利益が生じたとしても作者はその責任を負いません

動作OS

Windows XP , Vista および Windows 7 (RTM) で動作確認してます

「Windows Vista」および「Windows 7」では [互換モード] および [特権レベル] にチェックを設定してください
(設定画面詳細は後述)

導入

Zipファイルを解凍して下記exeを実行してください

(例えば Windows XP であれば C:\Program Files\ProcessVersionInfoExplorer などに格納するとよいでしょう)

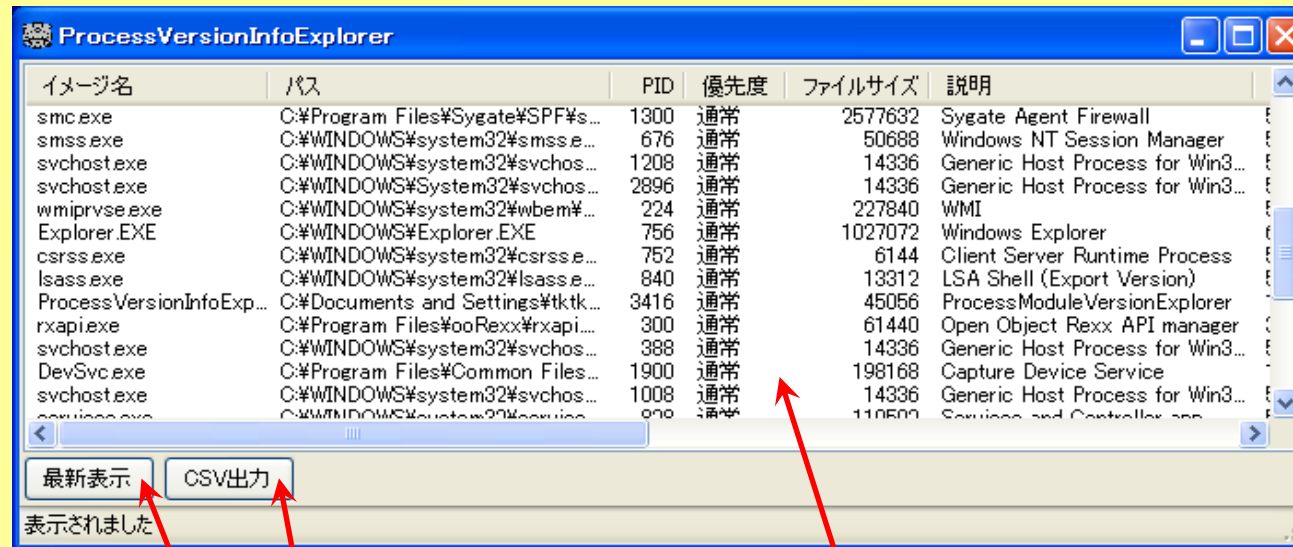


Process
VersionInfo
Explorer.exe

- ・本体ファイル : ProcessVersionInfoExplorer.exe … 「プロセスバージョン情報エクスプローラ」の本体のファイルです
上記以外のファイルは説明用のファイルです

プロセスバージョン情報エクスプローラ (ProcessVersionInfoExplorer) 基本操作

メイン画面



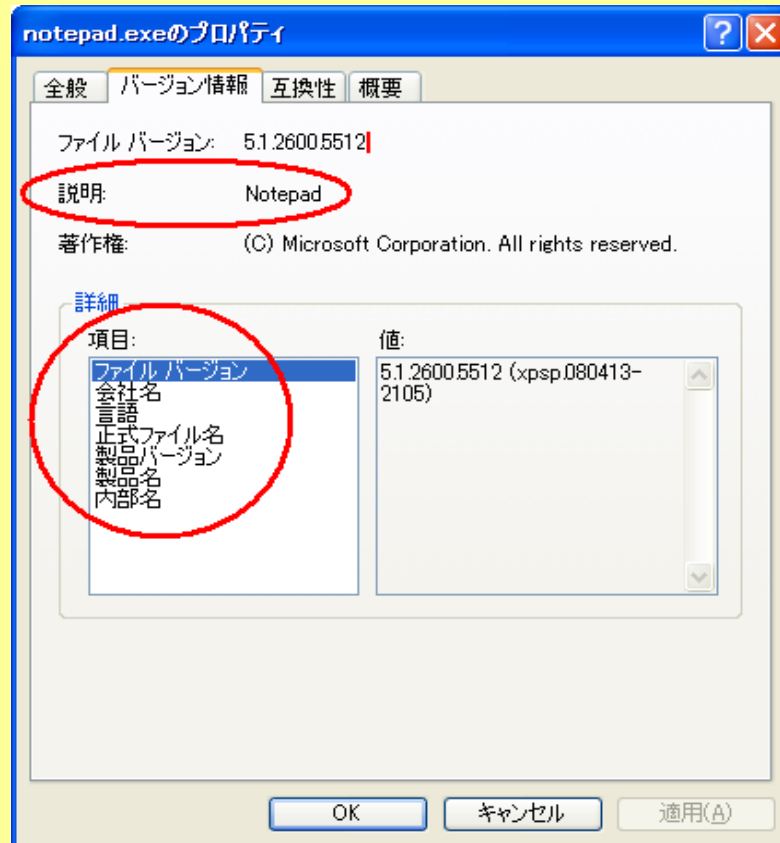
【CSV出力】ボタン
内容をCSVファイルで出力

【最新表示】ボタン
実行中の最新情報に更新します

内容表示部分

表示内容項目

- ・イメージ名：実行中のプロセスのモジュールのファイル名
- ・パス：実行中のプロセスのモジュールのパス
- ・PID：実行中のプロセスのプロセスID
- ・優先度：実行中のプロセスの優先度
- ・ファイルサイズ：実行中のプロセスのモジュールのファイルのサイズ
- ・バージョン情報：下記赤丸のもの（説明、ファイルバージョン、会社名、言語、正式ファイル名、製品バージョン、製品名、内部名）
（exe内にバージョン情報のリソースがないもの（プロパティに下記バージョン情報のタブが表示されないもの）は表示されません）



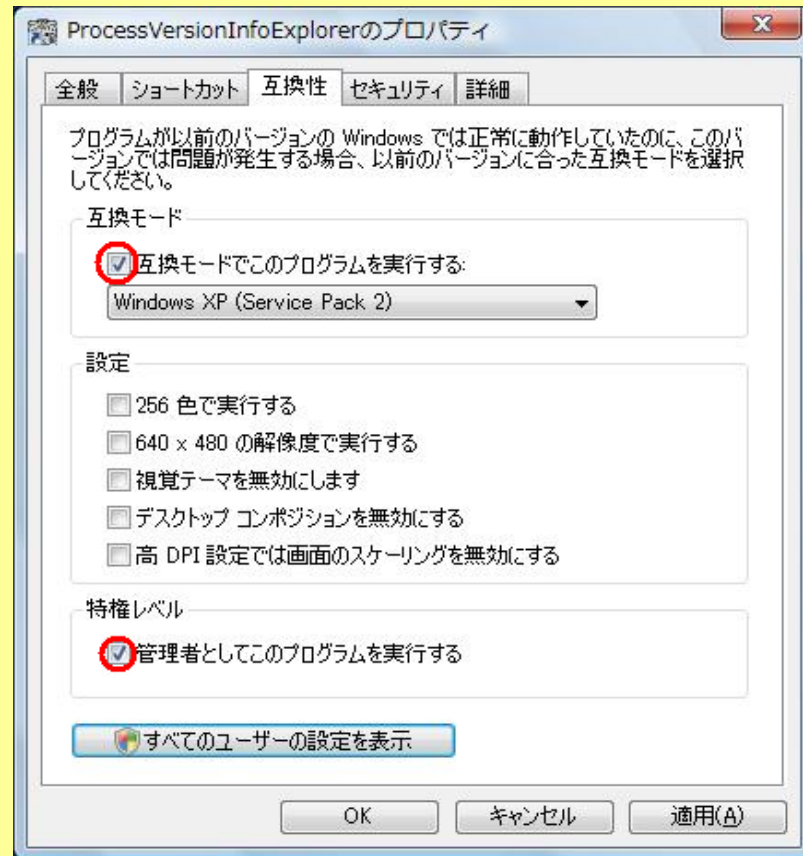
参考：メモ帳のプロパティ画面のバージョン情報タブ

インストール／アンインストール

zipを解凍後フォルダ内のApplicationPriorityManager.exeをクリックすると起動します
(デスクトップなどにショートカットを作成するとよいでしょう)

レジストリは使用しませんので不要時はフォルダ削除のみでOKです
(デスクトップなどにショートカットを作成した場合はそれも削除してください)

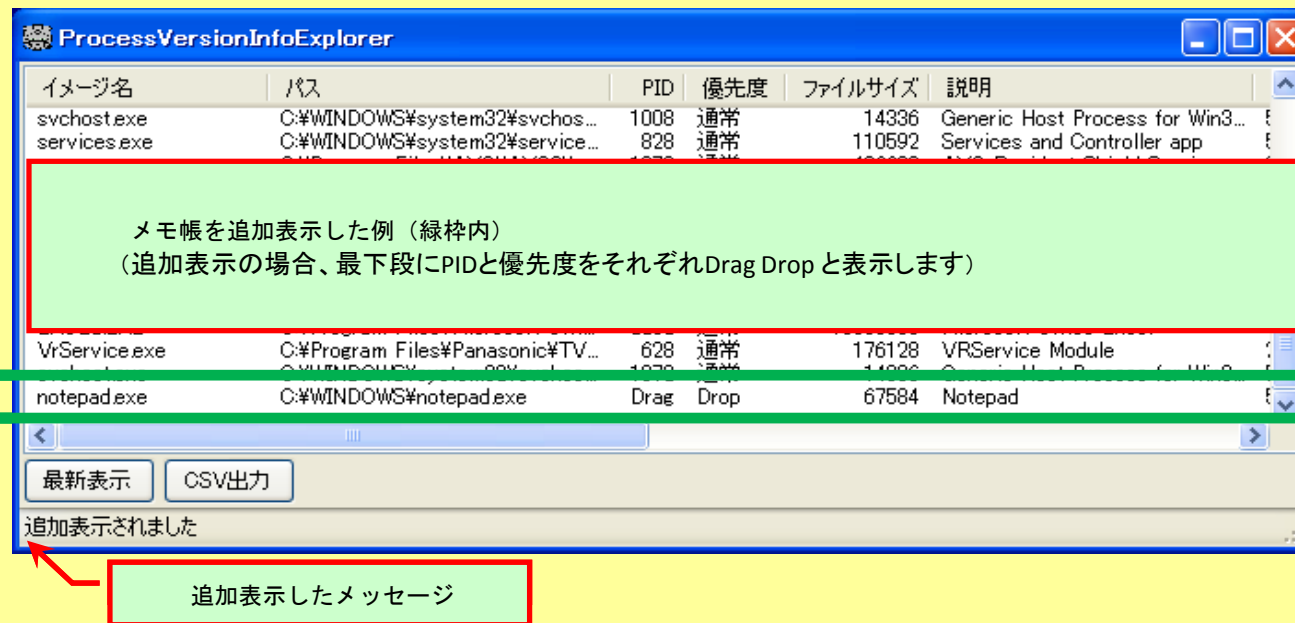
「Windows Vista」および「Windows 7」では「互換モード」および「特権レベル」にチェックを設定してください
プロパティの互換性タブを開いて下記赤丸部分をチェックする
「互換モード」のリストボックスは「Windows XP (Service Pack 2)」を選択



参考：プロパティ画面の互換性タブ

その他

実行中でないexeを追加表示する機能として内容表示部分にexeファイルをドラッグ&ドロップするとそのバージョン情報を追加表示します（追加表示したものもCSV出力可能です。ただし、【最新表示】ボタンを押すとクリアされます）



補記

アイコンは「MISTAKER みすてーかー」さんの「猫のアイコン集」のものを拝借いたしました

「MISTAKER みすてーかー」さん、ありがとうございますm(_ _)m

「MISTAKER みすてーかー」さんのURLはこちら - <http://homepage2.nifty.com/mistaker/>